



愛知県立千種聾学校
学 校 だ よ り

本 校 版

「変わらぬまなざし、広がる学び」

校長 今校 徹

新緑のさわやかな季節に始まった一学期も気がつけば終わりの時期を迎えました。子どもたちは日々の学校生活の中で様々な経験を重ねながら、自分なりの学びを少しずつ積み上げてきました。

私はこの春、二十五年ぶりに本校へ戻ってまいりました。かつてと変わらず子どもたちが真剣なまなざしで相手と向き合い、つながろうとする姿に心動かされています。一方で、現在はタブレット端末や映像なども活用されて見てわかる学びや繰り返し返し確かめることのできる環境が整い、子どもたち一人ひとりの理解の深まりや表現の広がりをより感じられるようになりました。教室では「できたよ!」「もう一回やってみる」といった声が自然に生まれています。友達の表現を受け止め、自分の考えを伝え直す姿や、関わり合いの中で気付きを得ていく様子は、まさに学びそのものです。こうした日々の積み重ねが、子どもたちの確かな成長につながっていきます。手話や音声、文字など多様な方法でのやり取りに加え、ICTの活用を通して、子どもたちの主体的な学びはさらに広がっていきます。

保護者の皆様には、日頃より温かく見守っていただき、心より感謝申し上げます。夏休みはご家庭での時間も大切にしながらどうぞ健康と安全に気を付けてお過ごしください。二期期に、また元気な笑顔に会えることを楽しみにしています。

「気持ち育てる」

幼稚部主事 福永 鮎美

今年度は、三歳の新入生七名を迎え、十七名でスタートしました。新年度になり、学年が一つ上がることで、子どもたちの振る舞いや言動に、急に成長が見られることに毎年驚かされます。エプロンの蝶々結びができることを、毎日「見て見て!」と誇らしげに見せてくる子、友達が泣いていると、心配そうに駆け寄り、靴の履き替えを自主的に手伝おうとする子などがいます。そんな子どもたちの「見て!」「やりたい!」気持ちをたくさん増やせる一年にしたいと思います。

「子どもたちの主体性を大切に!」

小学部主事 吉村 雄太

5月に『ちろうっこスポーツデー』を実施しました。これまでの運動会に代わる、子どもたちの主体性をより大切にしたい新しい行事です。ルール作りや開閉会式の運営、器具の準備などを子どもたちが中心になって取り組みました。スポーツデー当日はきらきらと輝く子どもたちの姿が随所に見られました。あたたかい御声援をいただき、ありがとうございます。小学部では、今後もさまざまな場面で子どもたちの主体性を大切にしていきます。

「幼稚部に入学して」

三歳児 保護者

「学校楽しい?」「楽しい!」先生方にとっても感謝すると共に母はホッとしております。帰りに、給食をおかわりした話、自分でトイレに行けるようになってきた話、自分から言葉で先生に伝えようとしている話を先生方から聞くと、いつもママと一緒にだった子が一人で頑張っている姿に胸が熱くなり、子供の成長を嬉しく思います。お友達、ママたち、そして先生方に支えられ、助けられ、大切なつながりに感謝する日々です。

「ピカピカの一年生」

一年生 保護者

小学部に入学する前は、幼稚部のお友達と離れて別々の学校になってしまうことをとても寂しく感じていて、親子ともに不安を感じていました。人数は少なくなりましたが、大好きなお友達や、優しい先生方のおかげで楽しんで通っています。幼稚部の頃は「ママも学校にいてよ!」と甘えたり泣いたりすることもありました。が、今では「いってきます!」と笑顔で教室に向かい精神的にも一気にお兄さんになったように感じていて、とても安心しています。

3歳児の紹介



1年生の紹介



「つゆ」
5歳児



「かっこいい宇宙のきらきら」
3年生 児童



「だんボールボックス」
ひまわり6年生 児童

「かったたからさがし」

二年生 児童

ぼくは、たからさがしをたのしみ
にしていました。たからをすぐに見つ
けたいと思いました。

たからさがしはじまりました。
ぼくは、一ばん目です。はこをあけ
て、あけて、あけたら、みどりのボー
ルがありました。見つけたときうれ
しくて、

「ヤッター。」

と、言いました。すぐに見つけること
ができました。ともだちは、さがして
いました。いっしょにさがそうと思い
ました。ともだちが見つけた。た
からばこに入れました。はして、つ
ぎの人にタッチしました。

けっかは、白ぐみがかちました。う
れしくて、ばんざいしました。みんな
がジャンプしていました。ぼくは、た
からさがしをまたやりたいです。



「メラメラ燃えて

うれしかったスポーツデー」

四年生 児童

大玉転がしの前は緊張して、赤組が
勝てるかなと思っていました。一番と
二番のペアが僕は不安だったので、僕の
番になったら速く大玉を転がそうと思
いました。その後のペアは、速いと思っ
ていたのに、負ける心配がなかったで
す。

大玉転がしが始まったら、勝ちたい
という気持ちかわいてきました。僕の
番になったところには、僕の気持ちがど
んどんメラメラ燃えていました。最初
は負けていたけど、僕の番になったらだ
んだん白組に追いついてきました。その
後、ぼくはのどがいたくなるくらい大
声で応援しました。すると、赤組が白
組をやっと追いぬいて、勝つと僕は思
いました。

結果、僕のチームの赤組が勝ってす
ごく嬉しくて心がはずみました。来年
は赤組か白組どっちになるかわからな
いけど、絶対に勝ちたいです。

《 異動のお知らせ 》

【本校】

〔退職〕

校長

教諭

任期付短時間勤務職員

臨時的任用教諭

非常勤事務職員

非常勤用務業務員

〔転出〕

部主事

養護教諭

〔転入〕

校長

部主事

再任用主事

〔新規採用〕

教諭

〔臨時的任用等〕

任期付短時間勤務職員

臨時的任用講師

臨時的任用教諭

臨時的任用養護教諭

非常勤講師

非常勤用務業務員



【ひがしうら校舎】

〔退職〕

校長

教諭

〔転出〕

教頭

部主事

教諭

〔転入〕

校長

教頭

部主事

教諭

〔新規採用〕

教諭



荒木紫野舞
杉本 幸子

鷲見 隆
檜垣 栄慈
平澤由紀子
廣瀬 智美

今枝 徹
平澤由紀子
廣瀬 智美
岡田 由理
柘植 美香
井上 愛

西脇多恵子
近藤 実優



愛知県立千種豊学校
学校だより
ひがしうら版

「心が動く瞬間を大切に」

幼稚園主事 廣瀬 智美

令和八年度の幼稚園部は、八名の新入生を迎え、二十名で元氣いっぱいスタートしました。

子どもたちは、毎日様々な発見や感動を経験しています。先日、覚えたばかりの手話で「カタツムリ(見付けたよ!)」と目を輝かせて伝えてくれた子がいました。伝えたい気持ちを育むために、心が動く体験が欠かせないと子どもたちの姿から気付かされます。

子どもたち一人一人の心が動く瞬間を大切に、職員一同丁寧に子どもたちの育ちを支えてまいります。

「あたたかな環境でのびのびと」

小学部主事 岡田 由理

小学部は新一年生四名、転入生一名を迎え、二十名でスタートしました。

私もこの四月から、ひがしうら校舎へ仲間入りさせていただきました。木のぬくもりを感じる校舎と広い校庭。子どもたちが元氣いっぱい走り回り、のびのびと学ぶ姿がとても素敵な学校だと感じています。

子どもたちと先生の笑顔あふれるあたたかな環境の中で、一人一人のよさや可能性を大切に育んでまいります。どうぞよろしく願いいたします。

「幼稚園部に入學して」

三歳児 保護者

入學して数か月、娘は「伝わる嬉しさ」を感じられる環境の中で「伝えたい」という気持ちが増え、表情も豊かになってきたように感じます。毎日楽しそうに通う姿を見ることが、私の喜びにもなっています。また、保護者の皆様や先生方から、手話や子育てに関する多くの学びをいただき、心強く感じています。これから娘の成長を見守りながら、私自身も多くのことを学び、親子で一緒に成長していきたいと思っています。

「小学部に入學して」

一年生 保護者

恥ずかしながら幼稚園のときの物がまだ片付いておらず、幼稚園の思い出がいこファイルなどを見返してありました。幼稚園入學時は不安なことが多かったけれど、あつという間に修了でした。

ランドセルを背負った姿を見て、小学生になったんだと改めて思いました。上級生のお兄さん、お姉さんを目標に、いろいろなことにチャレンジしてほしいと思います。

1年生 勉強も、運動も、がんばっています！



ようちふ3さいです
よろしくおねがいします！



「ふらみんごをみたよ」

4歳児



「ダンスが楽しかったです♡」

2年生 児童



「楽しかったボール送りリレー」

2年生 児童